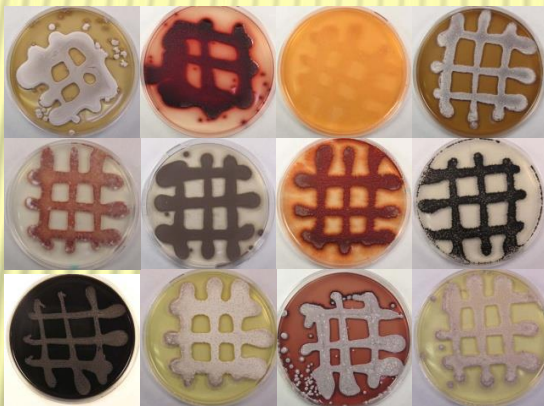
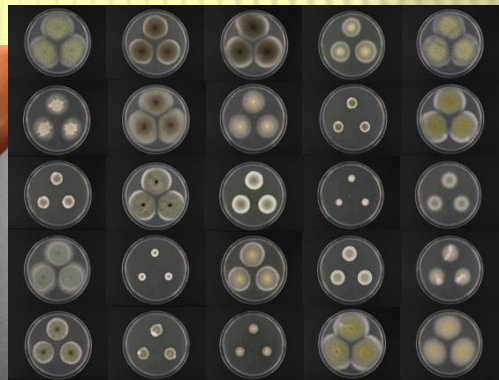


# RD株提供のご案内



## 目次

- ◆概要 1
- ◆菌株の種類 2
- ◆国内由来株の特徴 3
- ◆海外由来株の特徴 4
- ◆成果の取扱い 5
- ◆お申し込み方法 6

独立行政法人製品評価技術基盤機構（NITE）  
バイオテクノロジーセンター（NBRC）

# RD株の概要

国内外の様々な環境で収集した微生物株を新製品開発のためのスクリーニング材料としてご利用いただけます。海外由来株はCBDの精神に則ったシステムで提供しております。

化合物・酵素

食品

ヘルスケア

微生物農薬

- 主に属レベルまで同定しており、安価な利用料にて、ご提供いたします。
- 1年毎の利用料をお支払いいただくシステムとなっております。
- 海外由来株の場合は、菌株利用料のほか、実用化の際の利益配分も必要になりますので、詳しくはお問い合わせください。

種類	種類別説明	利用料（株・年） 税込み
国内由来株	日本国内で収集した菌株	新規 1,540円 継続 1,540円
海外由来株 モンゴル ベトナム ミャンマー	提供国との共同事業を通じて現地 で収集した菌株	新規 1,050円 継続 1,050円 半額は利益配分として提供 国に支払うものです

\*送料着払いにて送付いたします。

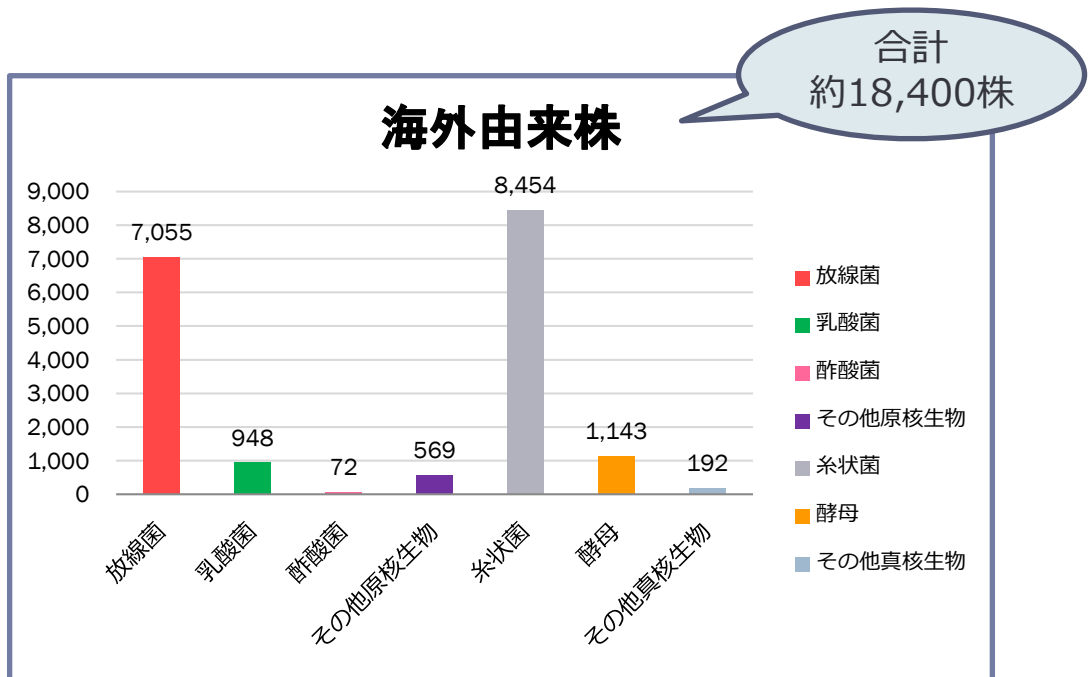
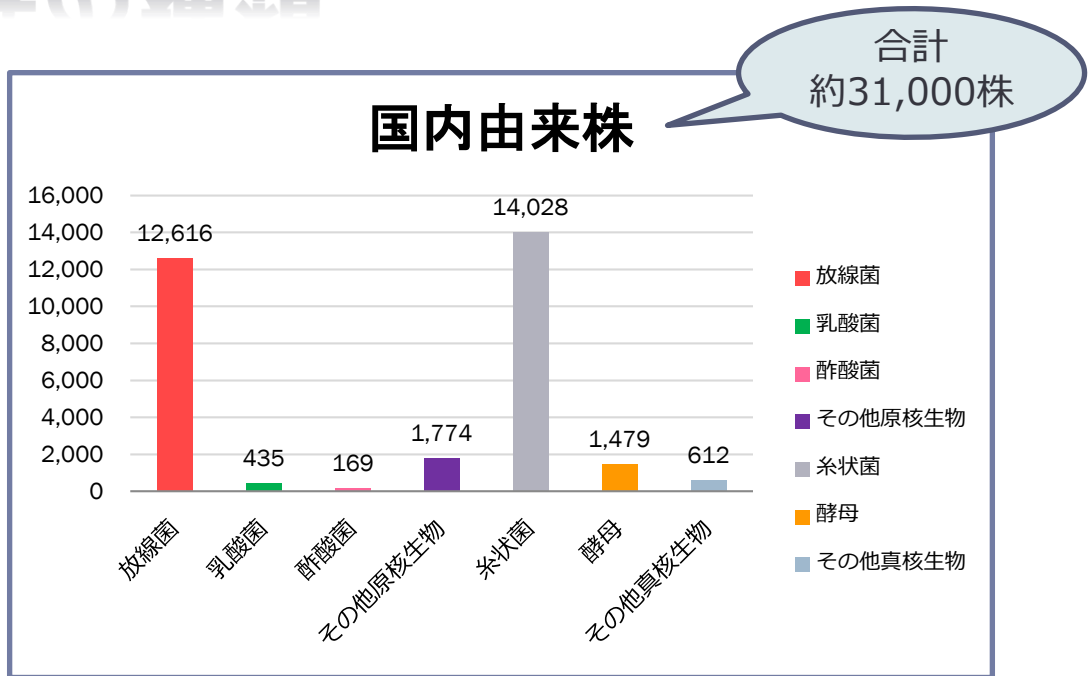
\*振込手数料はご依頼者様のご負担でお願いします。

梱包費は、箱代金として100株ごとに1,100円、ドライアイス等の代金として400株ごとに1,870円がかかります。

例：200株をご利用いただく際の梱包費

$$1,100\text{円}/\text{箱} \times 2\text{箱} + 1,870\text{円}/\text{梱包} = 4,070\text{円}$$

# 菌株の種類



生物区分で、  
 「その他原核生物」は、放線菌、乳酸菌、酢酸菌以外の原核生物です。  
 「その他真核生物」は、ラビリンチュラ類、卵菌類などです。

# 国内由来株の特徴

強酸性温泉地等の極限環境のほか、国内各地の土壌・植物・昆虫・海洋生物・海水・食品といった多様な分離源から、様々な方法を駆使して微生物を分離しました。

分離株には分類学的に新規と判断される微生物が多数含まれます<sup>(\*)</sup>。

(\*) リボソームDNA塩基配列解析による評価

## 多様な分離源



堆肥



不朽材



昆虫寄生菌



かぶら寿司



こんか漬け



海洋生物



鉱山廃水

## 多様な採集環境



森林



温泉



酸性環境



海泥

## 提供可能菌株の一例

花由来の酵母・乳酸菌  
食品由来の真菌・細菌  
海洋由来の放線菌・細菌  
高温環境由来の放線菌・細菌  
酸性培地での生育が可能な細菌

その他多数あり。お問い合わせください！



# 海外由来株の特徴

日本国内には無い様々な環境・分離源から収集しております

## 多様な採集環境



## 様々な伝統食品からの収集



# 成果の取扱い

	国内由来株 簡易的な手続き	海外由来株 CBD利益配分の精神に則った安心安全なシステム（※）
菌株の所有権	NITE	提供国
特許出願	利用者による単独出願可能	利用者による単独出願可能 （特許登録時には一時金をお支払いいただきます）
特許寄託	利用者の依頼により特許微生物寄託センターにNITEが寄託（寄託料は利用者負担）	利用者の依頼によりNBRC株（制限付寄託のみ）にNITEおよび提供国連名で寄託（寄託料は利用者負担）
製品化と販売	可能 製品化の際の一時金、売上げに対するロイヤリティは不要	可能 製品化の際の一時金、売上げに対するロイヤリティ発生

## ※CBD利益配分の精神に則った安心安全なNITEのシステム

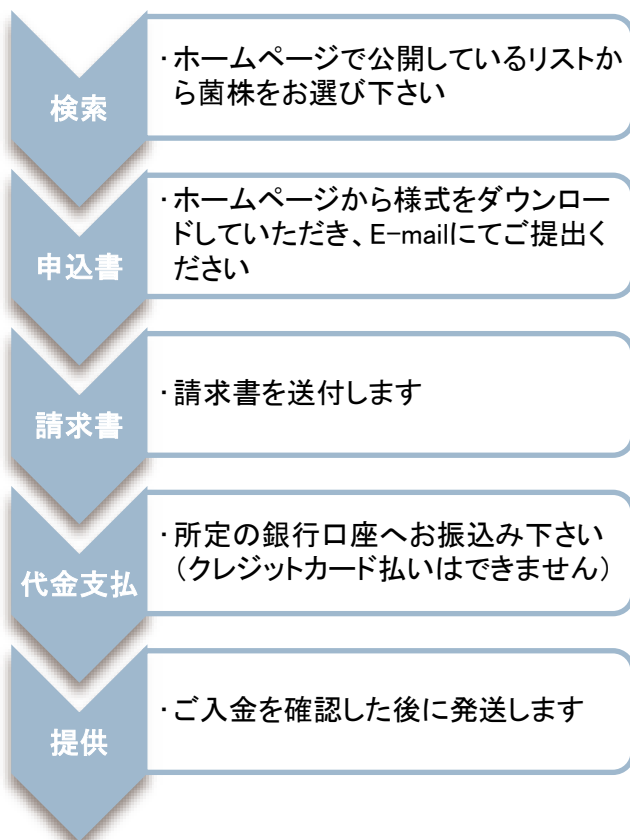
生物多様性条約（CBD）の発効後、海外の資源へアクセスして利用するためにはその国の許可を得る必要があります。NITEは、CBDに則った覚書等を相手国と締結し、微生物の利用、特許取得と産業化が可能な仕組みを構築しました。

アジア諸国との間で「微生物資源の保全と持続可能な利用に関する覚書」（MOU）及び共同研究契約（PA）を締結し、生物資源遺伝資源の保全とその利用を図るための共同事業を進めています。そこで収集した微生物を、日本国内の企業、研究者の皆様提供しています。



# お申し込み方法

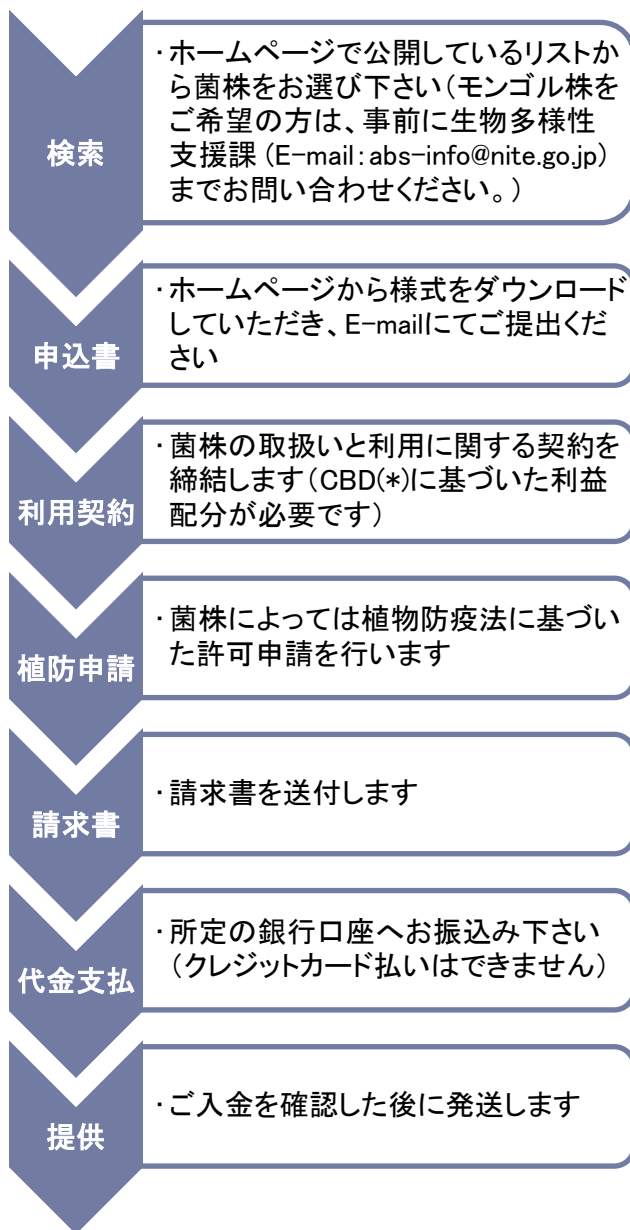
## 国内由来株



### お申込み、お問合せ

〒292-0818 千葉県木更津市かずさ鎌足2-5-8  
独立行政法人製品評価技術基盤機構  
バイオテクノロジーセンター  
生物資源利用促進課  
RD株提供担当  
E-mail : rd@nite.go.jp

## 海外由来株



(※) 生物多様性条約（Convention on Biological Diversity）

NITE RD株

検索



<http://www.nite.go.jp/nbrc/cultures/rd/index.html>

---

独立行政法人製品評価技術基盤機構  
バイオテクノロジーセンター  
生物資源利用促進課  
RD株提供担当

TEL: 0438-20-5763

E-mail: [rd@nite.go.jp](mailto:rd@nite.go.jp)

<http://www.nite.go.jp/nbrc/cultures/rd/index.html>

---

